



「副業プロ人材活用セミナー」

成約状況から見る活用ニーズ

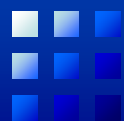
令和5年8月24日

島根県プロフェッショナル人材戦略拠点
(公益財団法人しまね産業振興財団)
デジタル化推進担当(副業・兼業事業担当)
細田尚美



副業プロ人材について

Q	A
①副業プロ人材とは	人材紹介会社へ登録している約1万名以上のプロ人材 ・約6割 都市部の有名企業やITベンチャー企業に勤務し 副業として関わる経験豊かなプロフェッショナル人材 ・約4割 コンサルタント業などを行うフリーランス
②副業の目的	(1)やりがいのため 32.7% (2)スキルアップのため 20.7% (3)地方創生、地域貢献に役立ちたい 8.1% 副収入以外の目的の方が61.5% (株)みらいワークスのデータより
③費用について	(1)副業者への報酬 5万円～10万円程度 (2)人材紹介会社への手数料* 3万円～ 4万円程度 (1)+(2) <u>平均8万円～14万円が毎月の費用</u> *手数料は3月まで無料の会社あり ・業務委託契約のため、労働保険料は不要 ・月平均20時間～30時間の稼働
④契約期間	1 月からの契約で自動更新 いつでも契約解除が可能 (活用期間は1か月から1年以上と業務内容で様々)



活用分野 (R3~R5.7月)

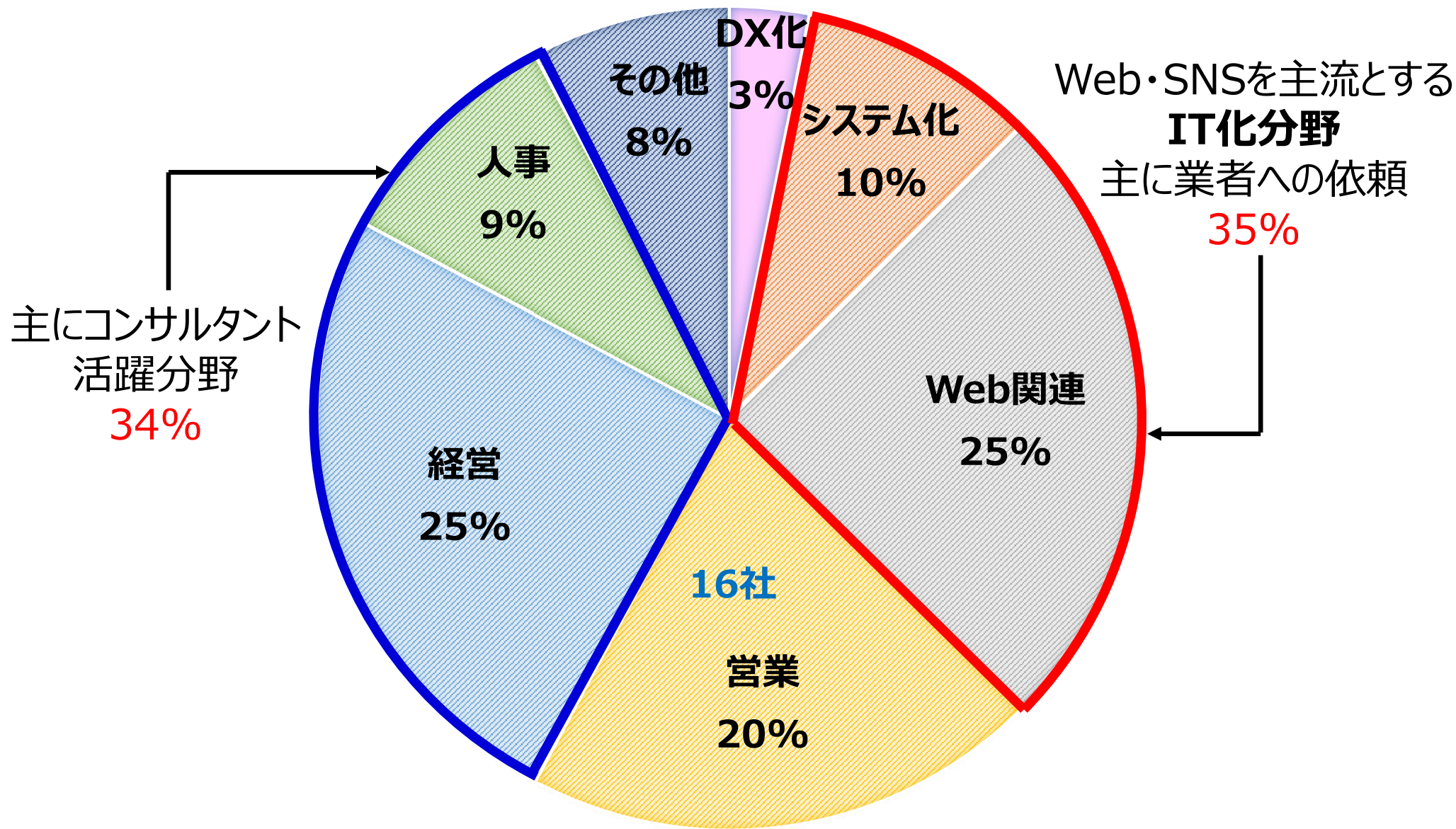
分野	業務内容	件数
DX化	VR活用、VRソフト開発	2
システム化	ペーパーレス化、システム化へのフロー図作成、システム導入支援、システム定着のための社員へのIT教育、生産管理のソフト開発、在庫受発注管理・経理のシステム化	6
Web関連	EC新規立ち上げ、EC改善、メディア広報、ブランディングWeb・SNS集客改善(BtoB、BtoC)、HP作成	16
営業	国内営業、海外営業、営業プロセス改善、営業戦略、タスク管理、販路拡大	13
経営	新規事業の立ち上げ、事業計画、事業戦略、中長期計画策定、資金調達、COO	16
人事	人事評価報酬制度の構築・改善、採用活動強化、新入社員・社内教育	6
その他	メニュー・商品開発、店舗運営、申請書類手続き代行、品質管理・HACCP	5
		64

IT化

主に
コンサルタント
活躍分野

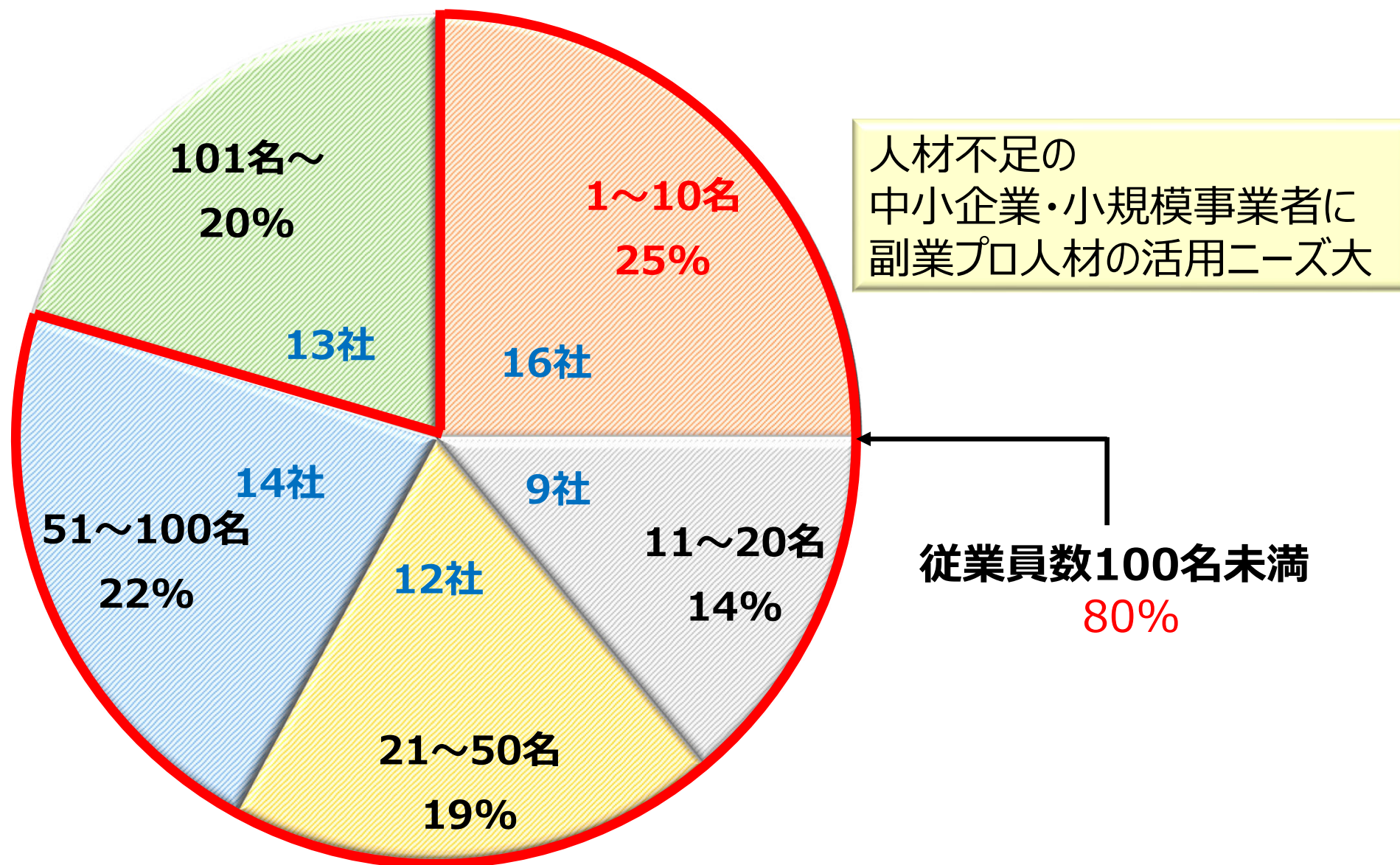


活用分野 (R3~R5.7月)





従業員数規模別活用件数(R3～R5.7月)



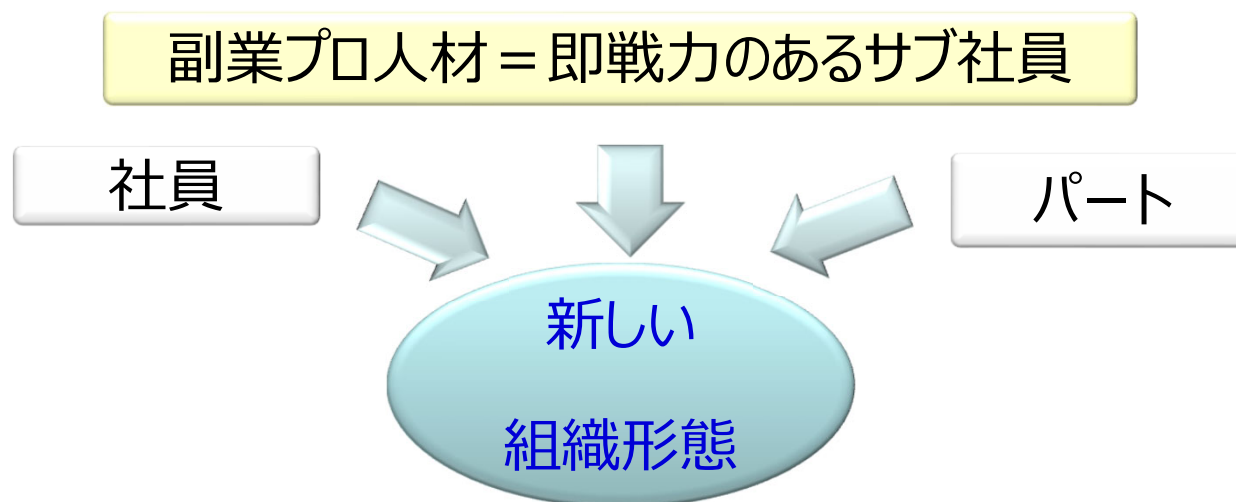


経営課題解決のヒントがここにある！

➤ 今までの課題解決方法

解決方法	デメリット
● コンサルタント	コスト高、アドバイスはもらえるが手足を動かすのは企業
● 業者	コスト高、PDCAの回し方(稼ぐ方法)までは教えてくれない
● 社内に対応	・高度な知識を持った人材が社内にはいない ・社内の人材が育つまで時間がかかる ・採用のハードル(コスト)が高い

- **新たな選択肢の登場** 「副業プロ人材」
- ・ 高度なスキルと経験を持ち低コスト (労働保険料も不要)
 - ・ 頭と手足両方を動かし共に課題解決に向けて動いてくれる





専門人材確保推進事業費補助金(副業・兼業)

▶ 【交通費・宿泊費 補助】

(県外の専門人材に副業・兼業の形態でプロジェクト推進役等を依頼する場合)

県外の専門人材が、県内中小企業等の所在場所等を実際に訪れて業務に従事する場合に、当該企業が負担する当該人材の移動に要する経費 **(交通費・宿泊費) の一部**

▶ 【手数料 補助】

人材紹介会社へ支払う毎月の手数料

補助金	手数料補助		旅費補助		
	補助期間	上限	補助率	上限	回数
通常	3か月	12万円	1/2	20万円	往復5回まで
DX人材の活用 スタートアップ企業が利用した場合	6か月	24万円	1/2	40万円	往復10回まで

※手数料補助は一企業一名まで

※昨年活用した企業も再活用が可能



ご相談申し込み方法

相談予約

「副業プロ人材活用」相談予約フォーム

個人情報の取り扱いについては「プライバシーポリシー」のご確認をお願いいたします。 ※は必須入力です。

企業名 ※

連絡先名前 ※

連絡先電話番号 ※
例 0000-00-0000

連絡先メールアドレス ※
例 info@example.com

相談したい内容についてお選びください。 ※ (複数回答可)

広報戦略 (SNS、Webを利用した集客・製品PR) ECサイト (新規立上げ・改善) 新事業の立上げ (市場調査、競合調査、技術調査等)

IT化による業務改善 (製造プロセス、在庫管理、受発注管理) 経営戦略 (経営コンサルティング、業界動向の収集)

人事制度の見直し (人事評価制度の導入、採用力強化) 営業 (営業戦略、国内営業、海外営業) その他

その他 (具体的な内容を教えてください。)

第1希望相談日 ※

第1希望相談時間 ※
 9時から11時 13時から15時 15時から17時

第2希望相談日

第2希望相談時間
 9時から11時 13時から15時 15時から17時

第3希望相談日

第3希望相談時間
 9時から11時 13時から15時 15時から17時

確認

相談予約フォームからの
お申込はこちら

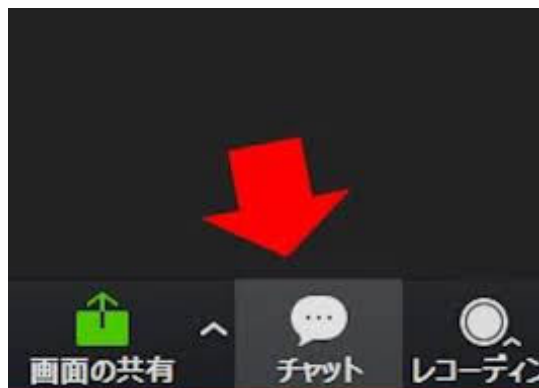


会場参加の方

- ・相談予約受付スペースにて、ご希望の日程を
_お申し付けください。
- ・セミナー後にご記入いただくアンケートに、
記載スペースがございます。

オンライン参加の方

- ・Webの「相談予約フォーム」よりお申し込みください。
- ・「相談予約フォーム」のリンクは、22日にお送りし
たメールに記載しております。本日、Zoomのチャッ
トでもリンクを送付しております。



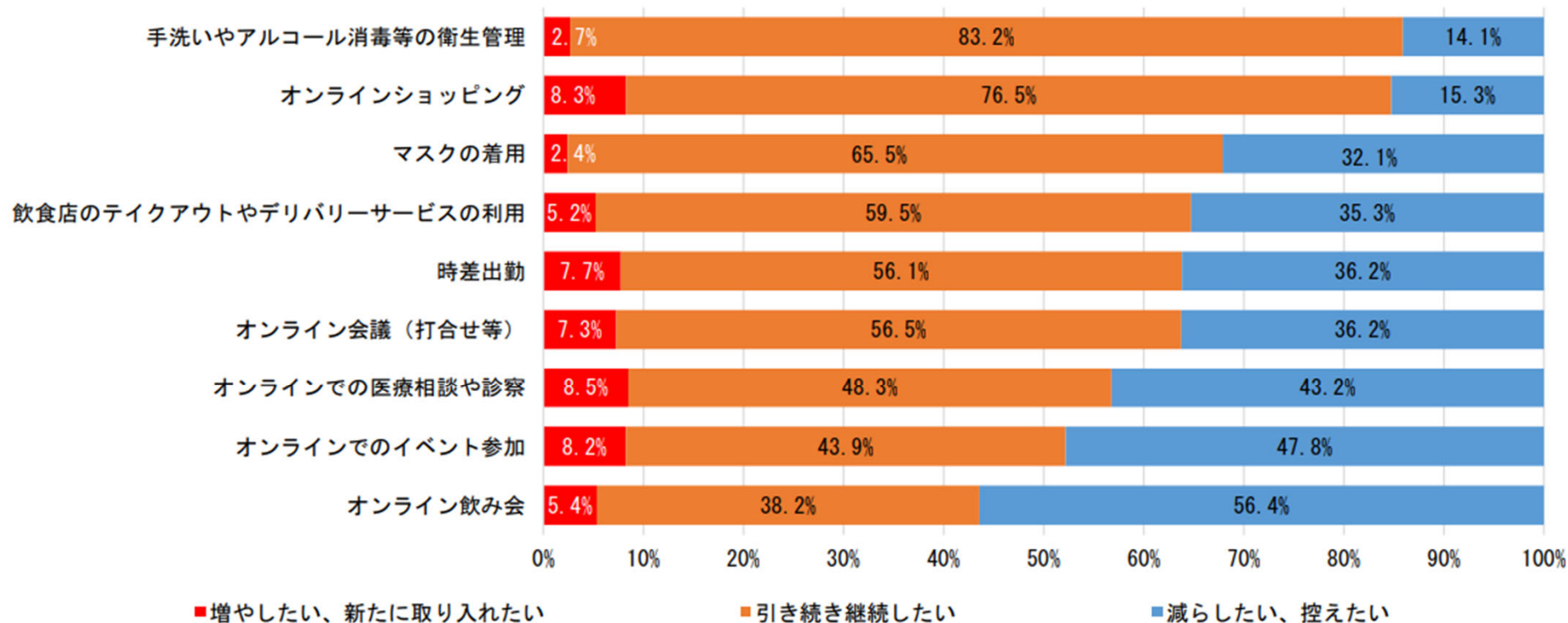


(参考資料)

出典

第6回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査
令和5年4月19日 内閣府 政策統括官（経済社会システム担当）
https://www5.cao.go.jp/keizai2/wellbeing/covid/pdf/result6_covid.pdf

【4. その他】5類移行後における行動変容の継続希望（全員）





(参考資料)IT化・DX化を推進する上での課題

- IT化を推進するには社内にIT担当者が必要。
- ペーパーレス化からIT化に進む場合、PCに不慣れな社員が多い。
- システム導入後の自走化を目指すには、伴走支援によるレクチャーが必要。
- RFI(情報提供依頼書) RFP(提案依頼書)の作成へのハードルが高い。
- ベンダーごとに実現方法等が違い、知識が乏しい中では適切なベンダーの選定が難しい。また選定後に対等に進めて行くにはハードルが高い。



社内でのIT人材不足・専門家派遣では不十分



「副業プロ人材」の活用 (専門家派遣後に導入)